

目次

第1章	環境研究センターの概要	
1・1	沿革	3
1・2	施設概要	4
1・3	位置図	4
1・4	組織と業務	6
1・5	主要機器	7
第2章	業務概要	
2・1	企画情報室	11
2・2	大気部	12
2・3	廃棄物・化学物質部	16
2・4	水質地質部	18
第3章	啓発事業, 学会発表等	
3・1	啓発事業	29
3・2	学会発表	36
3・3	論文等の発表	40
3・4	報告書等の執筆, 発行	42
3・5	研修生等の受入	42
第4章	調査研究編	
4・1	大気部	
4・1・1	大気環境研究室	49
4・1・2	ばい煙粉じん発生源研究室	82
4・1・3	自動車排気ガス研究室	97
4・1・4	騒音振動研究室	115
4・2	廃棄物・化学物質部	
4・2・1	廃棄物研究室	133
4・2・2	化学物質研究室	153
4・3	水質地質部	
4・3・1	水質環境研究室	173
4・3・2	排水研究室	194
4・3・3	地質環境研究室	212
第5章	研究報告編	

4. 1 調査研究編 (大気部)

4・1 大気部

4・1・1 大気環境研究室

- (1) 平成14年度光化学オキシダント常時監視測定結果について 49
—光化学スモッグ警報発令時の気象状況
- (2) 小型全自動ライダーによる大気観測 51
- (3) 化学物質環境汚染実態調査 (環境省委託) 52
- (4) 化学物質大気環境調査 54
- (5) 石油化学コンビナート周辺における大気中のVOCs濃度に及ぼす固定発生源の影響 58
- (6) 大気中のVOCs分析時に除湿器として用いるNafion Dryerの性能 62
- (7) オープンパス方式測定器による大気汚染物質の測定 64
- (8) PM2.5測定における比較試験 65
- (9) 酸性雨調査 (1都10県1市共同調査) —梅雨期調査— 66
- (10) 酸性雨調査 (1都10県1市共同調査) —長期実態調査総括— 68
- (11) 千葉県における酸性雨について 72
- (12) 非汚染地域の大气環境調査 —平成14年調査結果— 74
- (13) 硫黄系悪臭物質のGC-MSによる分析法の検討 76
- (14) 酸性リン酸塩・中性硫酸塩を使用した鶏糞の化学的脱臭法 —3— 78
- (15) 千葉県における環境放射能水準調査 (文部科学省委託調査) 80

4・1・2 ばい煙粉じん発生源研究室

- (1) ばい煙発生施設の排出基準等に係る立入検査 82
- (2) 発生源テレメータにおける硫黄分分析計等精度確認調査 84
- (3) 燃料油中硫黄分分析計における燃焼管式空気法へのイオンクロマトグラフ分析の適用 86
- (4) 凝縮性ダストを含むばいじん排出実態調査 (環境省委託調査) 88
- (5) 千葉県内の都市ごみ焼却炉から排出される大気汚染物質の傾向について 92
- (6) 養老川妙香地区廃棄物埋立跡地内の気体性状調査 94

4・1・3 自動車排気ガス研究室

- (1) 平成14年度 自動車排気ガス実態調査 97
- (2) 色彩色差計を用いたディーゼル自動車排出粒子 (DEP) の簡易評価法について 101
- (3) 自動車交通流調査 105
- (4) 平成14年度 道路沿道周辺環境調査 109
- (5) 物流と大気汚染 —物流センサスに見る一都三県の物流の特徴について— 113

4・1・3 騒音振動研究室

- (1) 航空機騒音の環境基準適合状況調査及び騒音低減対策と監視調査 115
- (2) 道路交通騒音の防止対策基礎調査 117
—道路に面する高層集合住宅における測定と評価について—
- (3) 環境振動実態調査 —振動発生頻度に対する観測時間及び振動レベル評価法の問題— 119
- (4) 低周波音の調査研究 —低周波音調査と市町村測定技術指導— 123
- (5) 音環境学習に関する手法と教材の調査研究 —音事象頻度の数量化— 125
- (6) 鉄道騒音の測定・評価方法に関する技術的検討 127

4・2 調査研究編 (廃棄物・化学物質部)

4・2・1 廃棄物研究室

- (1) 溶融スラグ品質管理手法の検討(1. 粒度分析) 133
- (2) 県内溶融施設からの集じん灰の組成について 136
- (3) 安定型最終処分場における廃棄物層の電気化学的性状 140
- (4) 最終処分場埋立汚泥の調査 143
- (5) 一般廃棄物のごみ質に関する調査研究 145
- (6) 不法投棄廃棄物(硫酸ピッチ)の定性分析について(2) 147
- (7) 高周波分解処理を用いた木材中の塩素含有率について 150
一流木の焼却処分に伴うダイオキシン類発生予防のために――

4・2・2 化学物質研究室

- (1) 休止一般廃棄物焼却炉施設内堆積粉じん中のダイオキシン類調査 153
- (2) 市原港底質を使用した汚濁水の回転平膜による処理 156
―ダイオキシン類底質汚染の回復に関する検討(1)―
- (3) 千葉県における環境大気中のダイオキシン類濃度について―2002年度の結果― 161
- (4) 排ガス中のダイオキシン類調査 ―2002年度の結果― 163
- (5) 生物検定法を利用したダイオキシン類の簡易迅速測定法の検討(ばいじん等) 165
―千葉県ダイオキシン類迅速測定研究会、平成14年度検討結果について―

4・3 調査研究編（水質地質部）

4・3・1 水環境研究室

- (1) 赤潮等プランクトン調査 173
- (2) 東京湾の青潮発生状況（2002年） 182
- (3) 高田川の硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素汚染について 186
- (4) 印旛沼流域の非特定汚染源負荷調査 188

4・3・2 排水研究室

- (1) SS量が経時変化する無機化学製品製造業排水の調査 194
- (2) 排水中の窒素濃度が高いし尿処理施設の調査 196
- (3) 原水中に高い糖質を含む仕出し弁当製造業の排水調査 197
- (4) 特定ちゅう房に関する排出実態調査 199
- (5) 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換による負荷削減効果（I） 203
- (6) 高度処理型小規模合併処理浄化槽処理水の実態調査 207
- (7) 手賀沼におけるハスの分布と土壌中の植物利用可能リン 209

4・3・3 地質環境研究室

- (1) 千葉県における2002年の地下水位変動 212
- (2) 常総粘土層の地下水流動について 217